令和８年度 愛知県委託　看護実務者研修事業

「26308.介護施設等の看護実務者研修～高齢者の尊厳保持と自立した日常生活の支援～」

開催要領

1	研修目的	高齢者の尊厳を保持し、その人が持つ能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう支援するとともに、権利擁護に必要な援助を実践するための知識・技術の習得を目的とする。
2	学習目標	（1）高齢者の心身の特徴や認知症の理解を踏まえ、尊厳を保持した生活支援に必要な知識・技術を説明できる （2）高齢者虐待防止、身体的拘束の適正化、感染管理等の倫理的・安全なケアの視点を理解し、自施設の実践を振り返ることができる （3）看取りケアや多職種連携、意思決定支援の重要性を理解し、利用者と家族を支える看護実践に活かす視点を持つ
3	主催	公益社団法人　愛知県看護協会
4	開催日時	**令和８年 11 月 25 日（水）・26 日（木）　２日間** ９:30～16:30(9:00 受付　9:20～オリエンテーション)
5	内容及び講師	別表参照
6	開催方法	**対面研修**
7	会場	愛知県看護協会 会館（名古屋市北区大曽根三丁目 17 番 20 号）
8	受講定員	50 名
9	対象者	介護施設等に勤務する看護職員、及び**全時間受講できる者**
10	受講料	無料
11	申込期間	**９月 16 日（水）～11 月 13 日（金）10:00**
12	申込方法	研修サイトより Web 申込、申込時に事前課題の提出も必要。 事前課題テーマ「看取りケア(最後を支えるケア)を振り返って、感じたこと、考えさせられたこと」　300 字以内（様式１） ※様式１は、愛知県看護協会ホームページよりダウンロード
13	受講の可否	登録メールに通知する。
14	受講証明書	**全研修時間を受講した者に発行する。**
15	連絡先	愛知県看護協会　TEL　052-908-8819
16	その他	本研修は厚生労働省「高齢者権利擁護等推進事業」に基づく「看護実務者研修」です。 出席・退席は会場でＱＲコードを読み取って頂きます。その際、マナブルへのログインが必要になりますので、**登録アドレス・パスワードを確認の上、ご来館**ください。 **※研修内容を SNS 等に掲載することは、講師著作権保護に基づき、禁止いたします。**

別表 介護施設等の看護実務者研修～高齢者の尊厳保持と自立した日常生活の支援～プログラム

月日	時間	内容	講師
11/25 （水） 対面	9:30～ 16:30 （うち昼休憩 1時間、 小休憩10分 含む）	**高齢者の理解** ・高齢者の心身の特徴・よくみられる疾患をふまえたフィジカルアセスメント ・急変時の対応（急変時の特徴と観察の視点）と医療機関との連携 **日常生活支援における倫理** ・尊厳の保持と自立 ・養介護施設従事者等による高齢者虐待防止及び身体的拘束等の適正化のための取組 ・身体的拘束等の適正化のための取組 ・介護事故防止の理念と考え方 ・介護事故防止のためのケア ・介護事故防止のための体制整備と事故発生時の対応 **認知症高齢者の理解と看護** ・認知症の医学的理解（心理的理解含む） ・認知症の人の生活のアセスメントと支援 ・認知症の人と家族の理解と支援・意思決定支援と権利擁護　GW（事例検討）	加藤　滋代 （藤田医科大学病院 認知症看護認定看護師） 徳田　美和子 （済衆館病院 認知症看護認定看護師） 愛知県看護協会職員
11/26 （木） 対面	9:30～ 14:50 （うち昼休憩 1時間、 小休憩10分 含む）	**介護保険制度と看護職員の役割** ・高齢者を取り巻く社会環境の理解 ・介護保険制度等の基本的な理解 ・地域包括システムにおける介護保険制度の役割 ・介護保険施設等における看護職員の役割 ・「生活の場」で提供される看護の特徴 ・組織の理解と多職種による支援 **利用者の尊厳ある生活を支えるケアと看護** **～看取りケア～** ・高齢者の看取り期の特徴と状態像 ・多職種協働による看取りケア ・看取り期における家族支援 ・GW（看取りケアの共有・振り返り）	加藤　滋代 （藤田医科大学病院 認知症看護認定看護師） 徳田　美和子 （済衆館病院 認知症看護認定看護師） 愛知県看護協会職員
	15:00～ 16:30	**利用者の尊厳ある生活を支えるケアと看護** **～感染管理対策～** ・感染管理体制の整備 ・平常時の衛生管理 ・感染症発生時の対応　GW（自施設の現状と課題）	夏目　美恵子 （医療法人豊田会 刈谷豊田総合病院 感染管理認定看護師）